

発電機 EU9iGB かんたんスタートガイド



このかんたんスタートガイドは、本機の操作に不慣れな方でも始動して電気を取り出せるように、一部の情報のみをまとめた簡易マニュアルです。

安全にお使いいただくために、必ず本機に同梱されている取扱説明書もお読みください。

いつでもご覧になれるように、このかんたんスタートガイドをダウンロードすることをお勧めします。

別売りのガスカセットボンベとエンジンオイルが必要

- ガスカセットボンベ 2 本 : LPG (液化ブタン) 250g缶
- エンジンオイル : 4ストローク用、API分類SE級以上、SAE 10W-30、0.25L

使用環境

- 外気温5℃～40℃
- 屋外で周囲 1メートル以内にさえぎる物がなく風通しがよいこと。屋外であっても屋内に排気ガスが流入しやすい場所では使わないこと。排気ガスによる一酸化炭素中毒の危険を十分に回避すること。
- 平坦な場所で正立（縦置き）で使用ならびに保管すること。

Webマニュアル、取扱説明書PDF

<https://www.hondapps.com/contents/top/JPN/ja/1740/>

エンジンオイルが規定量入っていることを確認してください。**エンジンオイルが入っていないと本機は始動しません。**

注入口の口元まで入っていれば、規定量入っています。
少ない場合は補充してください。
汚れている場合は交換してください。



1. メンテナンスカバーの取り付けネジをゆるめて、カバーを取外します。



2. 注入口のキャップをあげ、口元までエンジンオイルが入っていることを確認します。

補充する場合は、次のページをご確認ください。



新しいエンジンオイルを入れてください。

推奨エンジンオイル：4ストローク用、API分類SE級以上、SAE 10W-30、必要量：0.25L



1. 一度にたくさん入れず、注入口からあふれ出ないように、少しずつ入れます。



2. 注入口の口元までエンジンオイルを補充したら、オイル給油キャップを取り付けます。ゆるまないようにしっかり締め付けてください。

エネポの周波数設定が使用する機器に合っているか確認します。

設定を変更する場合は、マイナスドライバーを使い、周波数切換えスイッチで切り換えてください。



1. 50 Hz ↔ 60 Hzを切り換えます。周波数はご使用になる電気機器をご確認ください。



2. 周波数の切り換えを終えたら、メンテナンスカバーを取り付け、ネジで固定します。



電気機器の起動電力 (W) を確認してください。
 エネポの最大出力は900VAです。すなわち、繋ぐことのできる電気機器の最大消費電力は合計900Wまでです。
 ただし、起動電力の合計が900Wを超える場合は、消費電力が900W以下であっても使用できません。

エネポはインバーター搭載の発電機です。インバーターとは、直流の電気を周波数と電圧の安定的な交流の電気に置き換える装置です。

インバーター搭載発電機は、商用電源並みの高品質で安定した電気供給が可能で、コンピューター関連機器や測定装置などにも安心してご利用いただけます。

起動電力の少ない電気機器の例 (単位:W)

電気機器	消費電力	起動電力 (目安)	エネポでの使用
スマートフォン充電器	5	5	○
ノートパソコン	25	25	○
白熱電球	100	100	○
液晶テレビ(32V型)	140	140	○
小型電気ポット	450	450	○
ハロゲンヒーター	800	800	○
ホットプレート	1300	1300	×

起動電力のやや大きい電気機器の例 (単位:W)

電気機器	消費電力	起動電力 (目安)	エネポでの使用
扇風機	35	50	○
工作用サンダー	200	240	○
小型クーラー	200	800	○
ミキサー	220	260	○
インパクトレンチ	320	400	○
電動のこぎり	400	480	○
電動ポリッシャー	450	540	○
電動ドリル	550	600	○
ハンドブローワー	600	1200	×
掃除機	1000	1300	×
電子レンジ	1100	1430	×
ドライヤー	1200	1440	×
エアコン(12畳用)	1200	2200	×

起動電力の大きな電気機器の例 (単位:W)

電気機器	消費電力	起動電力 (目安)	エネポでの使用
小型冷蔵庫	60	240	○
家庭用冷蔵庫	260	1000	×
エアーコンプレッサー	750	2500	×

お使いの機器によって消費電力、起動電力は異なることがあります。

本機を屋外に移動させてください。

本機は必ず屋外で使用してください。屋内で使用すると、排気ガスによる中毒を引き起こすおそれがあります。屋外であっても屋内に排気ガスが流入しやすい場所では使わないでください。

使用する周辺の確認をしてください。

- ・ 燃えやすいものや危険物が無いこと
- ・ 建物および他の設置物から1 m 以上離れていること
- ・ 排気口および吸気口は風通しの良い、広い場所に向けてあること
- ・ 周囲に火の気がないこと
- ・ 本機をダンボール等で囲っていないこと
- ・ 使用場所が小石、土、砂利等で凸凹していたり軟らかい所でないこと(やむをえず使用する場合は、本機の下に板などを敷いて安定させてください)
- ・ 傾斜地でないこと



必ず2本のカセットボンベをセットしてください。
未使用のカセットボンベ2本での運転時間は約1時間です。
ただし、運転時間は使用環境によって変化します。

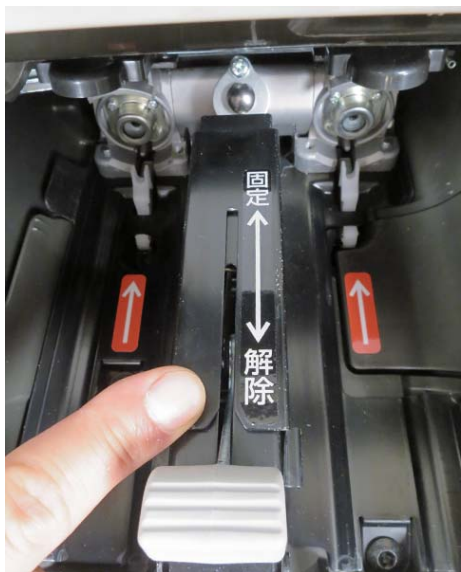
ガスカセットボンベ2本：LPG（液化ブタン）250g缶



1. ボンベカバーを開けます。



2. カセットボンベを接続する口金部の汚れを点検します。泥や砂などの汚れが付着している場合は、綿棒などで口金部のリングを傷つけないように拭いてください。



3. 操作レバーが「解除」にあること確認します。



4. カセットボンベの赤いラインが下側に来るようにし、先端から差し込みます。



5. 確実にセットされているかを確認するため、カセットボンベを回転させます。回転が途中で止まれば、確実にセットされています。止まらずに回転してしまう場合は、セットしなおしてください。



6. 操作レバーを「固定」にします。確実に固定できたら、ボンベカバーを閉じてください。

本機は必ず水平な場所で、縦置きにして始動してください。横置きにすると本機は始動しません。

始動時には、電気機器が本機に接続されていないようにしてください。

始動時に操作する部位は、本機に1から4の数字で印字されています。1から4の順に操作することで、始動が可能です。



1. 平坦な場所で、縦置きにしてください。写真の状態が縦置きです。



2. エンジンスイッチを「運転」の位置にします。



3. 始動グリップを引いてエンジンを始動します。始動グリップを静かに引き、重くなるところで止めます。次に矢印方向に強く引っ張ります。始動グリップは手を添えてゆっくりと元に戻してください。オイル/点灯警告灯が点灯し、エンジンがかからない場合はエンジンオイルを補充してください。



4. エンジンが始動したら、緑のランプが点灯し続けることを確認してください。これは、正常な運転を示すものです。



5. コンセントへ電気機器のプラグを差込みます。

電気機器のスイッチを切ってから、プラグを抜き、エンジンスイッチを「停止」の位置にします。
緊急時は、最初にエンジンスイッチを「停止」の位置にしてください。

